

松阪市指定管理者審査選定委員会における審査選定結果の報告について

指定管理者の候補者について審査を行った結果、次のとおり選定を行った。
指定管理者は議会の承認を得た後に正式決定となる。

1. 対象施設等

施設名称 松阪市中心市街地活性化複合施設及び松阪市市民活動センター
指定予定期間 令和5年4月1日から令和8年3月31日まで（3年間）

2. 申請者数

公募の結果、1者からの申請があった。

3. 審査選定過程

松阪市公の施設に係る指定管理者の指定手続等に関する条例第4条に基づき、5名の審査選定委員による審査を実施した。

4. 審査選定委員会の開催日

第1回審査選定委員会 令和4年7月29日（金） 募集要項、仕様書、審査選定基準等の審議
第2回審査選定委員会 令和4年10月11日（火） 申請者のプレゼンテーション及び審査選定

5. 審査選定方法

第1回審査選定委員会で定めた指定管理者選定評価表に基づき、第2回審査選定委員会において、指定管理者指定申請書、事業計画書等の審査選定を行った。申請者の総合得点は、審査選定委員1人の持ち点を100点、5人を合計した500点満点とした。総合得点が満点の60%である300点以上、かつ、総合得点が一番高い申請者を指定管理者の候補者とする事とした。

6. 審査選定結果

指定管理者の候補者 特定非営利活動法人 Mブリッジ 370点/500点

項目	配点	特定非営利活動法人 Mブリッジ
指定管理者候補団体等について	75	63
施設の維持管理について	50	36
施設の運営について	50	34
松阪市の市民活動の活性化に資する業務について	75	66
松阪市の市民活動に資する情報コーディネート業務	50	38
管理運営を安定して行う能力を有すること	75	57
収支予算書について	25	18
提案金額について	50	20
自主事業について	50	38
【総合得点】	500	370(74%)

以上の結果、総合得点が300点を上回っており、施設の目的に合致し、今後においても適切な管理運営が期待できるものとして「特定非営利活動法人 Mブリッジ」が、「松阪市中心市街地活性化複合施設及び松阪市市民活動センター」の管理運営をすることが利用者満足度の向上と、地域の活性化、また、施設の交流拠点機能の維持・発展につながると期待できるため、指定管理者の候補者として適当であると判断した。

※審査選定委員会におけるその他意見等

- (1) これまで施設管理をはじめ、行政の委託を数多く実施した実績に基づく、自信のようなものを感じる。
- (2) 将来的な視点も有しており、指定管理者として大きな問題は見受けられない。
- (3) 中心市街地活性化にかかる活動内容をより具体化し実行するとともに、指定管理者が考える活性化のゴールを明確にできるともっと良い。
- (4) 一体運営となる事で効率的な運営、利用者の利便性向上を実現してもらいたい。

7. 審査選定委員

	所属団体・役職名	氏名
委員長	高田短期大学キャリア育成学科 教授	中畑 裕之
副委員長	東海税理士会 松阪支部 税理士	岩尾 絹恵
委員	三重県環境生活部 ダイバーシティ社会推進課 課長	浮田 知樹
	松阪北部商工会 事務局長	永崎 剛正
	松阪市住民自治協議会連合会 会長	水谷 勝美